

銀座並木通りクリニック

理事長：三好 立(みよしたつ)

Tatsu Miyoshi 外科医師：医学博士

◆内科・外科・呼吸器科・一般診療と[がん]の外来治療を中心としたクリニックです。(腫瘍内科・緩和ケア内科・標榜)

地域連携：

がん研有明病院や聖路加国際病院、その他多くの病院との地域連携により、患者様一人ひとりの最良の選択ができるよう体制を整えております。

院長ブログ <http://ameblo.jp/gin-nami>

2011年12月05日

EIS (Electro Interstitial Scanner)

テーマ：ブログ

週末。

都内某所。

とある方より、
非常に興味深い
医療機械があるので
見に行きませんかとの誘い。

目の前に有るものは、
EIS (Electro Interstitial Scanner)なるもの。
<http://www.noguchi-healthnet.co.jp/eis.html>

採血採尿検査なしで、内臓や骨、
筋肉など、身体全体の状態を約2分半で測定し
3D画像でビジュアル化する機械だとか。

小生、
大体こういうものを見た場合、
冷めていることが殆どであるが、
今回は様相が違う。

正直、舌を巻いた。
小生の健康状態も解析してもらった。
小生、実は
“医者の不養生”の典型例と言ってもよく、



いろいろ

解析で殆どズバリの中。

また、予想もしない内容まで出てきた。

sensitivity(敏感度:病期を発見する能力) 89%

specificity(特異度:誤診しない能力) 84%

だそうだ。

原理は

身体に微弱な電流を巡らせ、
インピーダンス(電圧と電流の比)から
身体中の情報を得るというもので、
メカニズムとしては
ナルホドと納得いくものである。

裸足でステップ台に立ち
両手をプレートに置き、
額に2つのパッドを当て、
約2分半かけて全身の
インピーダンス(抵抗)を測定する。
何と言っても簡便であることがいい。
一般診療の現場で
多いに活躍が期待できる医療機械と見た。
「こういうのがあるんだなあ・・・」
久しぶりに
医療機技術に感動した。
では、また。

